

「人が輝く、地域が輝く 離島からの挑戦」

講師：山内 道雄 氏

(島根県海士町町長／第三セクター(株)「ふるさと海士」社長)

超過疎、超少子化、超高齢化が進むなか、島根県海士町は、行政と住民が一丸となった行財政改革をとりくみました。そして、「若者」「馬鹿者」「よそ者」とともに、町全体の人々が「宝物」を見つけ、岩牡蠣、イカ、隠岐牛といった地域資源を活用した戦略で、町は新たな産業をおこしました。

現在、町の人口2300人のうち、500人近くのIターン移住者がやってきて、島の挑戦を支える大きな柱となっています。

離島というハンディを克服し、地域再生への道を着実に歩む海士町の取り組みを聞きませんか。

(協力：山内道雄町長講演会実行委員会、後援：ビジネス支援図書館推進協議会)

日時：平成27年11月28日(土曜) 14時半～17時

会場：熊本学園大学 11号館7階 1173教室

対象：地域づくり、自治体運営に興味関心がある方。(一般の方、学生も大歓迎！)

参加費：無料

(当日の直接参加も受け付けますが、資料準備の都合上、事前申込をお願い申し上げます。)

熊本学園大学附属産業経営研究所(熊本市中央区大江2-5-1)

電話：096-364-5161(代表) 内線 1776・1753

e-mail: sankei@kumagaku.ac.jp

講師経歴

島根県海士町町長

昭和13年 島根県海士町生まれ。

昭和32年 島根県立益田高校卒業

昭和47年 島根県青年海外派遣団員としてヨーロッパ視察(5カ国)

平成元年 NTT 島根通信機器営業支店長就任

平成5年 第三セクター(株)海士 取締役総支配人

平成7年 海士町議会議員 初当選

平成13年 // 議長就任

平成14年 海士町町長就任(初当選)

平成17年 全国離島振興協議会 副会長就任

平成19年 地域中小企業サポーター(経産大臣・農水大臣)委嘱

平成20年 全国水環境保全市町村連絡協議会会長就任

現在、海士町町長4期目。電電公社からNTTに変革したときの経験を活かし、大胆な行政改革と産業創出策を出している。

著作：離島発 生き残るための10の戦略(NHK出版 2007年)、その他、雑誌記事等多数あり。

